

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたくないとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

機械学習による院外心肺停止後の大量水様便出現および神経学的予後予測の統合による非閉塞性腸管虚血リスク評価モデルの構築

1. 対象となる患者さん

2015年4月～2025年3月の間に当院で院外心肺停止の治療を受けられた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 救急科 川井 廉之

3. 研究の目的と意義

この研究は、カルテ情報を解析し、院外心肺停止後の神経学的予後と腸管虚血を高い精度で予測する機械学習モデルを作成し、腸管虚血の早期診断と適切な介入を実現することで、最終的に蘇生後の予後改善が期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、心肺停止蘇生直後の情報から神経学的予後と腸管虚血の発症を予測します。

5. 使用する情報

診療情報：年齢・性別・蘇生治療の経過、既往歴、常用薬、心停止の原因、主とした蘇生治療の内容、蘇生後の身体所見、血液検査結果、蘇生後 24 時間以内の大量水様便発症の有無、退院時あるいは 1 か月後の早いほうの神経学的予後

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 救急科 川井廉之

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2027年3月31日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 救急科 川井 廉之

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：emer@naramedu.ac.jp